



# 第30回 消防出初式

# 写真コンクール

市長賞 河村道春(土岐津町)「放水 華」

第30回消防出初式写真コンクールの表彰式が、2月3日(日)に市防災センターで行われました。

1月6日(日)に行われた消防出初式の華やかな瞬間をカメラに収めた32人の方々から72作品の応募があり、審査の結果、市長賞には河村道春さんの「放水 華」が選ばれました。

入賞者は次の皆さんです。(敬称略)

**推薦** 市長賞 河村道春(土岐津町)「放水 華」

**特選** 市議会議長賞 長瀬操(駄知町)「消防士」

会長賞 田中利治(泉町)「消防出初式」

消防長賞 加藤千苗(泉町)「土岐の宝っ子たち」

**準特選** 消防友の会長賞 安藤重範(下石町)「指定席」

危険物安全協会会長賞 西尾勝利(肥田町)「大空へ直立放水」

防火管理者協会会長賞 嶋村めぐみ(可児市)「虹をかけるファイヤーマン」

**入選** 井野八重子(土岐津町)、高木勝義(瑞浪市)、清水素塚(肥田町)、土本忠男(下石町)、丹羽新一郎(泉町)、鈴木しげ子(泉町)、武市鈴夫(泉町)、伊藤輝頼(泉町)、宮地秀晴(下石町)、土本伯文(下石町)

## 作品展示

市役所玄関ロビー

3月5日(水)～11日(火)

セラトピア土岐

3月12日(水)～19日(水)

道の駅どんぶり会館

3月21日(金)～27日(木)



消防長賞  
加藤千苗(泉町)  
「土岐の宝っ子たち」



消防協会会長賞  
田中利治(泉町)  
「消防出初式」



市議会議長賞  
長瀬操(駄知町)  
「消防士」

乙塚古墳は、土岐市の北部標高150mの台地上に立地する市内最大の古墳です。

墳丘は、1辺約27.0m、高さ6.0mの方墳です。

横穴式石室を有しており、南に開口しています。

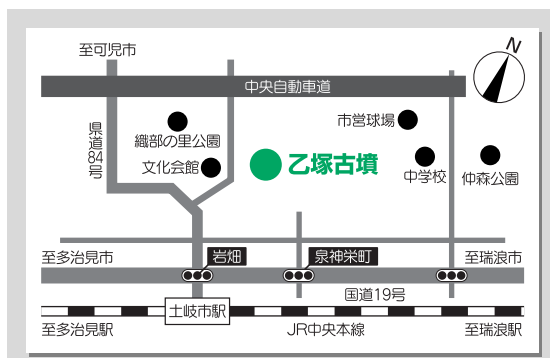
石室は、全長約18.6m、玄室の長さは、約5.1m、幅約2.6m、高さ約2.7m。

羨道の長さは、5.4m以上、幅約2.4m、高さ約2.4m、玄門は、幅約1.9m、高さ約1.9m。

石材は、付近から産出される花こう岩のほか、一部にチャートが使用されています。石室奥壁は、巨大な一枚岩が用いられ、側壁は石材を3～4段に積み、天井に向けて緩やかに持ち送りとなります。

天井石にも巨石が使われており、県下最大級の規模を誇る石室です。

石室の形態などから7世紀前半から中ごろにかけての築造であると考えられます。



第23回

## 施設紹介

## 乙塚古墳